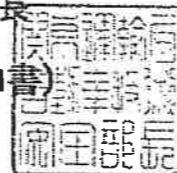




関東運輸局
自動車技術安全部長



改造概要等説明書 (改造自動車等審査結果通知書)

- 指示事項：
1. 本試作は製造番号60-3400の1台限りとする。
2. 車台番号は、職権打刻を受けること。
3. けん引車については次により検討した。

車名 型式
日 野 BDG-SH1EDXG (第5輪10.0t) 450 PS

主要諸元比較表 (試作車・組立車)

項目	標準車	改造車	基準	項目	標準車	改造車	基準			
車名		日通		乗車定員人						
型式		NT23C014		最大積載量 kg		23900				
自動車の種別		普通		車両総重量 kg	前軸重	9255				
					後軸重	9365	≤10t			
用途		貨物		計	9370	9370	≤10t			
車体の形状		コンテナセミトレー			27990	27990	≤28t			
燃料の種類				最大安定傾斜角度		※54	≥35°			
原動機型式				右		※54				
総排気量 L				左		※54				
長さ m	(10.350)	10.800	≤12m	タイヤサイズ	前軸					
幅 m		2.490	≤2.5m		後軸	275/70R22.5 148/145J	275/70R22.5 148/145J			
高さ m		1.660	≤3.8m	積車時 タイヤ 荷重割合 %	前軸					
軸距 m		8.150 + 1.360 = 9.510			後軸		80.8			
軸距 m		1.830		積車時前輪荷重割合						
室内又は荷台の内側の寸法				リヤ・オーバーハング m		0.800	≤2/3L			
車両重量 kg		前軸重		荷台オフセット m		3.050				
								後軸重	1550	
								計	1540	
				最小回転半径 m		※10.7	≤12			

能力強度等検討書

制動能力	踏力 - N 60 km/h 35.10 m 空気圧 588 kPa	車枠強度 $\sigma_B/\sigma = 540/(2.5 \times 106.40) = 2.03 \geq 1.6$ 車軸強度 $\sigma_B/\sigma = 550/(2.5 \times 89.99) = 2.44 \geq 1.6$
推進軸回転数	Nc/N - / - = -	操縦装置強度 $\sigma_B/\sigma = - / - = - \geq 1.6$ 緩衝装置強度 $\sigma_B/\sigma = 1520/(2.5 \times 382.79) = 1.67 \geq 1.6$
推進軸強度	$\sigma_B/\sigma - / - = -$	制動装置強度 $\sigma_B/\sigma = 590 / 133.00 = 4.43 \geq 1.6$ 連結装置強度 $\sigma_B/\sigma = 1000 / 226.48 = 4.41 \geq 1.6$

- 注1. (試作車・組立車)の欄には、該当するものを○で囲むこと。
注2. 能力検討欄は、該当しないものは-、省略したものは×を記入すること。
注3. ※印欄は日野BDG-SH1EDXG連結時の値をしめす。
注4. 制動能力の距離の値は、常温時制動試験のブレーのみ制動する方法での補正測定値から、非積載時と積載時の数値の大きい方を記入した。

S5699

構造等の概要

目的	日通NT23C014型車両は、20'コンテナの運搬を目的として、新たに製作するものである。 道路運送車両の保安基準の改正(平成8年9月運輸省令第53号)に対応した制動装置を装着している。
車枠及び車体	主レールには高張力鋼をI形に溶接し、クロスメンバにはH形鋼を、外レールにはみぞ型鋼を使用しており、全体の構造は梯子形である。 前部にはピックアッププレートを取付、その中央には連結用キングピンを備え後部下面には走行装置を取り付けている。
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	角パイプ製中間軸の両端にスピンドルを溶接組み付けした死軸式の車軸を車両後部にタンデムで使用している。 タイヤは、275/70R22.5 148/145Jを複輪で使用している。
操縦装置	
制動装置	(主制動装置) 圧縮空気を使用した内部拡張式2シューアンカーピン形式のものでカムと、レバー機構によって半径方向に拡がり、ドラム内側を圧迫して制動をかける構造である。輪制脚のA、B、Sを取り付けている。また、ブレーキライニングとブレーキドラムの隙間の自動調整装置(オートアジャスタ)を装着している。 (駐車制動装置) ブレーキチャンバに内蔵しているスプリングの張力によりチャンバーのロッドを押し、主制動装置を利用したスプリングブレーキ式である。
緩衝装置	ラジアスロッドを使用しスプリングハンガー及びロッカーアームを介してタンデム軸に取り付けた半楕円重ね板ばねで車わく及び車体を支持している。
連結装置	連結用キングピンを備えている。形状はJIS D 6602、材質はJIS G 4105、SCM440(クロムモリブデン鋼)である。
燃料装置	

注 該当する事項がない場合については、斜線で記入すること。

日通NT23C014型コンテナセミトレーラ外觀四面図

